

東京都会場訓練概要

訓練目的	東京都と昭島市、福生市、武蔵村山市、羽村市及び瑞穂町（以下「四市一町」、という。）が合同で防災訓練を実施し、四市一町間の相互連携とこれを支援する東京都及び関係防災機関の連携体制を構築する。
日 時	平成19年9月1日（土） 8：00～12：00
会 場	昭島市会場（昭島駅北口周辺）、福生市会場（福生第七小学校）、武蔵村山市会場（総合運動場公園）、羽村市会場（富士見公園）、瑞穂町会場（瑞穂第四小学校）、横田基地会場、赤坂プレスセンター会場、東京港臨海部会場
規 模	参加機関（団体）約200機関、参加人員 約20,000名
想定地震	多摩直下を震源とする地震 多摩北西部で震度6弱以上を記録
訓練項目	<p>1 昭島市会場（昭島駅北口周辺） 避難所開設・運営、災害時要援護者支援、エレベーター閉じ込め対策、帰宅困難者対策、集客施設や駅からの避難誘導、事業者による支援、市街地道路や中高層住宅における救助、応急給食・応急給水、ライフライン復旧、救護、物資集積・配分、各種展示・体験、隣接市応援、海外支援、ほか</p> <p>2 福生市会場（福生第七小学校） 避難所開設・運営、土砂災害等対応、高所等からの救助、警備犬・救助犬演技、応急給食・応急給水、ライフライン復旧、救助及び避難、救護、物資集積・配分、各種展示・体験、隣接市応援、ほか</p> <p>3 武蔵村山市会場（総合運動場公園） 避難所開設・運営、災害時要援護者支援、土砂災害等の対応、検視・検案身元確認、応急給食・応急給水、ライフライン復旧、救護、物資配送・配分、各種展示・体験、隣接市応援、ほか</p> <p>4 羽村市会場（富士見公園） 避難所開設・運営、職員参集、各種被害状況調査、大規模災害医療連携、車両からの救助、道路障害物除去、応急給食・応急給水、ライフライン復旧、物資配送・配分、危険物災害対応、各種展示・体験、隣接市町応援、ほか</p> <p>5 瑞穂町会場（瑞穂第四小学校） ライフライン復旧、高所からの救助、災害時交通事故対応、警備犬演技、応急給食・応急給水、物資配送・配分、各種展示・体験、隣接市応援、ほか</p>

	<p>6 横田基地会場 広域緊急援助隊や医療搬送など広域支援に関わる訓練</p> <p>7 赤坂プレスセンター会場 患者搬送</p> <p>8 東京港臨海部会場 都心で被災した近隣県民を対象とした帰宅困難者輸送</p>
<p>訓練の特徴</p>	<p>1 地域防災活動訓練の充実 発災時に、被災地域に居合わせた都民等の自助・共助の精神に基づく初動対応が減災に繋がる重要な要素になる。 訓練では、自宅から一時集合場所への一時避難、指定避難場所（訓練会場）への二次避難の2段階避難訓練を実施する。また、訓練会場において、避難所の開設・運営訓練とともに、各種発災対応型体験訓練を実施し、都民防災意識の高揚を図る。</p> <p>2 災害時要援護者支援 ボランティアの支援により、災害時要援護者の二次避難所への避難誘導訓練を実施する。</p> <p>3 自治体間相互連携 四市一町がそれぞれ被災地した場合に、余力のある自治体が近隣他市町に、物資の提供や消防団の派遣などの支援を行う連携訓練を実施する。</p> <p>4 都市型災害対応 千葉県北西部地震で顕在化した都市型災害に対処するため、エレベーター閉じ込め対策や高層住宅における災害時要援護者支援を実施する。</p> <p>5 空路及び海路からの支援 震災により陸路が遮断した場合に都外からの広域支援が行われることを想定し、航空機及び船舶等を活用した物資及び救援隊の搬送訓練並びに帰宅困難者訓練を実施する。</p> <p>6 救助に関わる防災機関との連携 迅速かつ効果的な人命救助能力の向上を図るため、住民、市町、都及び関係防災機関がその責務と役割分担に基づき、連携した救出・救助訓練を実施する。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>東京都総務局総合防災部防災対策課 電話03-5388-2483</p>